

表「国家再建・変革プログラムへの方針2023-2026」の主要テーマと要旨(一部抜粋)

主要テーマ	要旨
労働法などの見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現労働法を見直し、労使関係の民主化や労働組合の再編を推奨する</li> <li>・雇用創出に向け、新たな技術と環境基準に即したインフラや住宅部門への公共投資、最低賃金の見直し、新たな融資制度を提案する</li> </ul>
飢餓貧困対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料供給に関する国家政策の策定が必要であり、飢餓の課題解決には貧困層の就業率および所得の向上が必要</li> <li>・低所得者向けの給付金の名称をボルサ・ファミリアに戻し、給付金額は実際に必要十分な金額に引き上げる(具体的な金額は明示されていない)</li> <li>・社会扶助の諸サービスを総括する統一社会扶助システム(SUAS)の再構築による地域間の不均衡の是正</li> </ul>
治安	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公安の公平性、安全性の確保と社会弱者への対策</li> <li>・統一公安制度の確立とガバナンス、警察のキャリアの近代化を通じた公安システムの近代化</li> </ul>
民営化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営石油会社ペトロbrasの民営化に反対</li> <li>・国際市場価格に連動した価格政策を廃止し、国内物価を考慮したブラジル独自の価格政策を採用する</li> <li>・石油派生製品の増産と製油所の拡充を図る</li> <li>・エネルギー・油田開発投資・採掘・精油・流通を統合する存在への復帰</li> <li>・ガス・肥料・バイオ燃料・再生可能エネルギー分野での活動再開など</li> <li>・公営電力企業エレットロbras民営化に反対</li> <li>・ブラジル郵便(コヘイオ)の民営化に反対</li> </ul>
エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー供給の拡大と多様化</li> <li>・ブラジルの現実に見合った価格での再生可能資源の拡大により、国のエネルギー主権と安全を保障することが不可欠。</li> <li>・ブラジルでの生産コストを考慮した価格で、プレソルトの豊富さを生かして、ブラジルでの石油製品の生産能力を拡大する必要がある(燃料価格政策の見直し)</li> </ul>
鉱物資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉱業活動は、国内産業のつながりと、環境保護、労働者の権利、地域社会の尊重への取り組みを考慮して促進されるべきであり、採掘規制の基準を改善する必要がある。</li> </ul>
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の資源の略奪的な利用と生態への影響を守るために国家環境システムと国立先住民保護財団「FUNAI」などの環境保護組織を強化する</li> <li>・現行の環境政策によりブラジル製品ボイコットが発生、EUやメルコスールとの貿易協定交渉の障害となっていることも考え、環境政策を転換させる</li> <li>・パリ協定で定められた温暖化ガスの排出削減に取り組む</li> </ul>
税制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能不全で信頼性に欠けている現在のブラジルの税制を再検討する</li> <li>・社会投資、インフラ投資に関連し、信頼性が高く、予測可能で、持続可能な新しい税制を構築する</li> <li>・高所得者からの税収を上げ低所得者への再分配を図る</li> </ul>
経済政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新自由主義から抜け出すモデルの模索</li> <li>・現政権のインフレ対策は失業率を悪化させる金利政策のみ(インフレ対策については為替政策についても必要な手段として言及)</li> <li>・環境課題に即した天然資源の有効利用、連邦政府の公共支出の上限設定を撤廃(好景気時には歳出を削減、リセッション時には歳出を増額できるよう、フレキシブルな財政規制を採用)</li> <li>・最低賃金の引き上げ。従来行っていた、インフレ率とGDP成長率を合算した最低賃金引き上げ率を再び採用する(現在は基本的にインフレ率の応じた調整のみ)</li> </ul>
産業政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民の投資比率を引き上げ、資金調達コストを引き下げ、再工業化を推進する。環境、エネルギー、デジタル移行などのイノベーションに重点を置いた生産構造の強化と近代化。高付加価値農産物を奨励する</li> <li>・国内企業による鉱山開発を奨励する。医療、エネルギー、食糧、防衛といった戦略的産業分野の政府調達を通じて国家の技術力を高める</li> <li>・国際競争力の向上に向けた、行政改革、投資コスト削減、国際貿易協定の拡大、デジタル化、アマゾン天然資源の有効活用</li> <li>・農畜産業は食糧安全保障と貿易収支の戦略的セクターとして、国内農畜産業への支援と近代化を促進し、持続可能な食品システムを構築する</li> <li>・公共投資による、ロジスティクス、インフラの近代化と拡大を保障する</li> </ul>
国際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の統合された開発を促進する目的で、ラテンアメリカ、カリブ海の統合を守る。メルコスール、南米諸国連合(UNASUR)、ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体(CELAC)、BRICSを再び強化する。最適なパートナーシップを自由に確立する。多国間主義、国家の主権の尊重、平和、ESGなど新しい世界秩序の構築に取り組む</li> <li>・ラテンアメリカとアフリカとの国際的な南南協力(注)を再構築する</li> <li>・多国間組織の議席へのブラジルの参加の拡大を推進</li> </ul>
汚職撲滅	汚職や資金洗浄撲滅のために国家管理機構や国家戦略を策定していく
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共教育の改善</li> <li>・公共医療制度の改善</li> <li>・人種平等政策の推進</li> <li>・LGBTQIA+への人権保障</li> </ul>

(注) 開発途上国の中である分野において開発の進んだ国が別の途上国の開発を支援すること。

(出所)「国家再建・変革プログラムへの方針2023-2026」よりジェトロ作成